

議会だより しらおか Shiraoka



白岡中央大橋から昇る太陽

特集	令和8年度 一般会計予算	P2・3
	令和8年度 特別会計・公営企業会計予算	P4・5
	令和7年度 補正予算、条例改正、人事議案	P5・6
	審議結果、議会中継のご案内	P7
	一般質問 市政のそこが聞きたい!	P8~15
	令和8年度 組合予算、白岡宮代線の開通	P15
	市民と議会のつどい、会派・委員会の異動など	P16

No.231

令和8年1月臨時会
令和8年3月定例会
(2026.5.1 発行)

白岡市のホームページで議会の情報（議案、会議録等）が見られます。
<https://www.city.shiraoka.lg.jp/shiseijoho/shigikai/index.html>



令和8年度 一般会計予算

～歳入歳出総額は過去最大規模に～

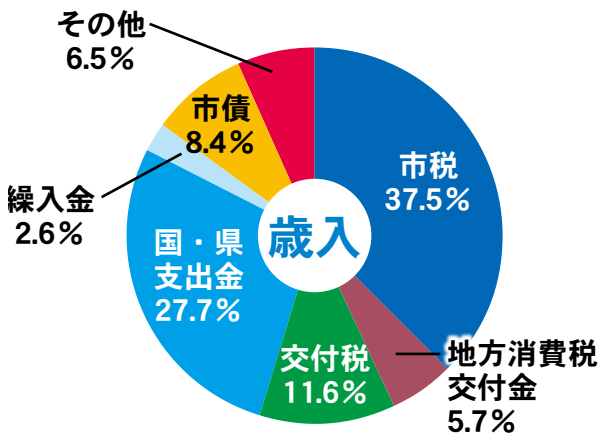
215億1400万円

前年度比16億1600万円増 (8.1% ↑)

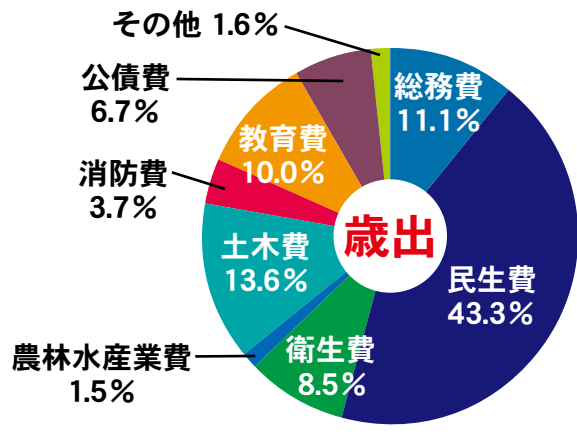
議案
第16号 ▶ 可決

予算構成のポイント

令和8年度一般会計予算額は、前年度から16億1600万円増の215億1400万円で、過去最大規模となりました。「これからのまちづくりの発展に寄与する大規模事業と持続可能な行政運営を進めていくための予算編成」を基本方針として、積極的な予算が編成されました。



- ◆ 国庫支出金(+ 11.1億円)
- ◆ 市税 (+ 6.8億円)
- ◆ 県支出金(+ 2.1億円)
- ◆ 地方交付税(+ 0.6億円) など



- ◆ 土木費(+ 10.4億円) … 白岡駅東部中央土地区画整理事業、白岡駅西口線道路改良事業など
- ◆ 民生費(+ 6.3億円) … 民間保育所整備推進事業など
- ◆ 衛生費(+ 3.6億円) … 水道事業会計繰出事業など

予算の全容を問う：会派代表質疑から

問 乳幼児健康診査事業について、発達障がい早期発見を目的とした「5歳児健診」が新たに加わった。発達障がい児の現状と制度化の経緯、3歳児健診までとの違い、健診後のフォロー体制と関係機関連携、早期支援・保護者支援・就学前準備への効果を伺う。

答 3歳児健診は基本的な発達確認と疾病の早期発見を、5歳児健診は就学を見据えた発達・社会性の確認と支援の橋渡しを主な目的としている。児童発達支援サービスを利用する子どもは年々増加しており、健診後支援が必要と判断された場合は、保護者へ丁寧な説明を行い、個別相談や児童発達支援施設の紹介等を行う。また、保育施設や教育機関と連携を図り、親子が安心して就学期を迎えられるよう切れ目のない支援に努める。

問 本庁舎は、すすで汚染された状況を1年放置したままだ。制限付きでも利用できるようにするために災害復旧の専門業者による汚染除去等を行うべきだ。全面復旧予定の令和11年度まで全館

利用停止なのか。また、本予算で庁舎火災を理由に縮小や先送りした既存・新規事業はあるか。

答 令和7年度白岡市一般会計補正予算(第9号)で認めていただいたとおり、建物内の什器搬出等のため、火災後の庁舎内清掃業務を実施しているところである。本庁舎の復旧・復興に当たっては、早期の実現を目指していく。また、令和8年度当初予算において、庁舎火災を要因とした事業廃止、事業費の縮小及び事業の先送りは発生していない。



復旧・復興を目指している本庁舎

令和8年度の事業をピックアップ：予算特別委員会質疑から

3月議会で予算案を専門的・集中的に審査するため、**予算特別委員会を設置**し、詳細な質疑・検討を行いました。



新 火災復旧事業 2億9968万円

火災からの復旧期間においても、市民サービスを止めることなく提供し続けるため、仮設本庁舎等の維持管理を行う事業



仮設本庁舎

●総務分科会から

問 庁舎火災復旧事業と現庁舎等維持管理事業にかかる費用のすみわけはどうなっているのか。

答 現庁舎等維持管理事業は、清掃業務、警備業務等の委託料や光熱水費、電話料、修繕料など本庁舎で行っていた事をそのまま仮設本庁舎に置き換えて行うこととしている。

一方、庁舎火災復旧事業の予算は、仮設本庁舎のうち、火災に起因して新たに必要となる費用分として仮設本庁舎賃貸借料などを別に計上している。

問 市有建物災害共済委託事業について、令和7年度と比較し増加しているが、火災に起因することはあるのか。

答 市有建物災害共済委託事業の予算は、公益社団法人全国市有物件災害共済会へ委託しているものである。現状は、火災のあった本庁舎も加入したままの状態、令和7年度、新たに仮設本庁舎を加えた形となっている。今後は、社会情勢の変化などにより、共済金が上がることはあると聞いている。

●学校給食費の負担軽減

1億8346万円

小学校 給食費無償化を実施

(一人当たり月額5,700円の補助金を交付)

*国の給食費負担軽減交付金と重点支援交付金を活用

中学校 保護者負担額を維持

(一人当たり月額1,800円の補助金を交付)

*国の重点支援交付金を活用

●文教厚生分科会から

問 給食費の無償化について、アレルギーで給食を食べられない子への対応は。また、給食を食べられない子の人数は。

答 アレルギーで給食を食べられない子はお弁当を持参している。無償化と同額の月5,700円の11か月分を市から補助金として交付する予定である。アレルギーのほか、宗教上の理由で給食を食べられない子がいた場合は同様の対応をする。人数は10名程度である。

●白岡駅西口エレベーター設置事業

1億3470万円

白岡駅西口広場整備の一環として、エレベーター設置工事を実施



設置予定場所(囲み部分)

●産業建設分科会から

問 白岡駅西口エレベーターの設置場所は。また、工事費が高額だが本体工事費の内容は。

答 設置場所は、白岡駅西口自由通路の突き当たりとなり、現在の白岡駅西口の車ロータリーにエレベーター棟が設置される。また、その位置とした理由は、車椅子利用者等が駅を利用しやすいように、改札から西口に向かう導線が最短の経路となるよう設計を行っている。

工事費の内容は、建築工事費が約4000万円、電気工事費が約400万円、昇降機工事費が約3500万円で、経費として、共通仮設費、現場管理費、一般管理費、消費税等が計上された金額である。

問 工期はどのような予定か。

答 令和8年度早々準備を行い、夏頃に着工し、同年度中に完成予定である。

令和8年度 特別会計予算

議案
第17号

▶可決

国民健康保険



問 特定健康診査等事業の予算が、概ね2割減額となっているが、どのような理由なのか。

答 特定健診受診者の見込みについて、令和7年度は対象者の4割を見込んでいたが、令和8年度は例年の実績に基づいて3割としたことにより減額となった。

問 特定健康診査等事業の受診者が少ない状況から、受診者を増やす取組が必要であると思うが、そのための経費はどのようなものがあるのか。

答 特定健康診査は毎年12月までのため、受診者は例年秋から冬にかけて多く、終了間際になると医療機関により、予約ができない事態となっている。このため、早期受診や受診期間の分散化を図るために、インセンティブ（動機付け）を予定しているところである。

議案
第19号

▶可決

介護保険



問 地域ケア会議事業、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業が令和7年度予算0円で皆増となっている理由は何か。

答 令和7年度当初予算を策定するに当たり、地域支援事業交付金の対象事業から重層的支援体制整備事業の対象事業として一般会計に予算計上していた。しかし、各事業は、引き続き、地域支援交付金の事業対象であったことから、令和7年度中に補正対応を行い、改めて特別会計で予算計上の修正を行った。

問 居宅介護サービス給付事業、施設介護サービス給付事業について、利用者数は。

答 令和7年11月審査で居宅介護サービスは3,220件、施設介護サービスは400件である。

問 施設介護サービス給付費について、対象者は増えていると思うが、前年度より減額となっている理由は何か。

答 市内の施設において、人員等の配置の関係で定員数の入所者を受け入れられない施設がある。その分を減額したものである。

問 介護認定審査会運営事業が減額となっている理由と認定調査事業の手数料は何か。

答 介護認定審査会運営事業は、介護認定審査会の開催に要する費用だが、より実績に近い数字で計上した。手数料は、主治医意見書の作成料を医療機関に支払うものである。

議案
第20号

▶可決

白岡駅東部中央
土地区画整理事業

問 土地区画整理審議会ではどのようなことを審議するのか。また、委員からはどのような意見があるのか。

答 土地区画整理法に基づき、仮換地指定に関すること等の諮問事項について審議をいただいている。また、審議会において事業の進捗よく状況などの報告が行われた際には、事業区域内への信号機の設置など、交通安全対策に係る意見等をいただいている。

問 土木費国庫補助金は白岡駅東口線の工事に充当するのか。本交付金の交付状況と併せて伺う。

答 白岡駅東口線の工事では、社会資本整備総合交付金を活用している。当該交付金については、道路工事費、建物等の移転補償費などに充当することが可能であるため、全体の対象事業の経費を計上し、要望を行っている。また、これまでの交付状況については、市から要望した金額のうち、約40%の交付率となっている。このため、国の補正予算の時期に合わせて、交付金の追加交付の照会があった場合には、改めて交付金の要望を行うことで、より多くの交付金が確保できるよう対応しているところである。

《令和8年度 特別会計予算》

※1万円未満四捨五入

議案	特別会計	歳入・歳出（前年度比）	主な歳出
第17号	国民健康保険	45億1609万円（1.9%減）	保険給付費、国民健康保険事業費納付金
第18号	後期高齢者医療	10億8695万円（12.1%増）	後期高齢者医療広域連合納付金
第19号	介護保険	42億6255万円（1.5%増）	保険給付費、地域支援事業費
第20号	白岡駅東部中央土地区画整理事業	3億4662万円（5.4%減）	事業費（街路等築造、物件等補償など）

（編集・レイアウト担当 細井・石渡）

令和8年度 公営企業会計予算

議案
第21号



水道事業



問 原水及び浄水費の委託料の増額の詳細は。

答 浄水場の運転管理包括業務委託が令和8年9月に満了するため、人件費等の高騰を考慮して増額を見込んでいる。

問 八潮市での下水道事故を受け、水道における老朽化した管路について、こういった対応を想定しているのか。

答 昨年、京都市内で旧式の鋳鉄管の漏水事故が発生しており、国からの要請を受け、市内における同様の箇所を更新するため、基本設計業務を令和8年度に実施する予定である。

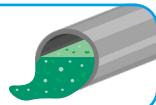
問 水質検査について、費用の増額はあるか。

答 有機フッ素化合物(PFOS・PFOA)が従来の水質管理目標設定項目から水質基準項目に変更されるため、水質基準項目が51項目から52項目に増加しており、費用も増額となっている。

議案
第22号



公共下水道事業



問 公営企業は独立採算制を基本としているが、一般会計からの繰入金が多い。基準内繰入金と基準外繰入金の内訳は。

答 負担金、補助金、出資金合わせて、基準内繰入金が1億7865万6千円、基準外繰入金が9663万2千円となっている。流動資産と流動負債の比率で短期的な債務支払能力を示す流動比率が100%を大きく下回るなど、一般会計からの基準外繰入りに頼らざるを得ない状況であり、今後も続く見込みとなっている。

問 流動比率が40～50%である。今後は。

答 料金改定を行わないと、この比率は改善しない。5年に一度検討することとなっているので、適切に判断していきたい。

令和7年度 補正予算

議案
第1号



一般会計(第12号)

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金と物価高対応子育て応援手当に関する補助金を活用した事業を行うため、2億4694万6千円を追加するものです。実施事業は、子育て応援手当支給、学校給食食材費補助、こども食堂支援、介護サービス事業所等支援、障害者サービス事業所等支援、保育所等給付、農業用揚水施設電気料金支援、プレミアム付商品券の発行です。



条例改正

議案
第3号



職員の給与に関する条例の一部改正

通勤手当について、自動車等の使用距離区分を規則で定めること、駐車場等に係る支給に関することを定めました。

問 通勤手当が支給されている職員で自動車を利用している人数は。

答 職員駐車場を利用している職員は278名。

問 通勤手当の額はどのくらいか。

答 一般会計の予算現額で1657万3千円。



《令和8年度 公営企業会計予算》

※1万円未満四捨五入

議案	公営企業会計	区分	収入総額	支出総額
第21号	水道事業	収益	12億5018万円	12億6830万円
		資本	1億5510万円	4億3359万円
第22号	公共下水道事業	収益	10億 326万円	9億7661万円
		資本	8億3265万円	11億1978万円
第23号	農業集落排水事業	収益	9862万円	1億 123万円
		資本	2457万円	3857万円

議案
第4号 ▶ 可決

行政手続条例の 一部改正

行政手続法が改正され、書面掲示規制の見直しをするため改正するものです。

問 インターネット上の閲覧期間は2週間か。また、実際の運用はどのようになるか。

答 そのとおりである。運用は、インターネットを利用する方法を基本とするとともに、従前のとおり書面を掲示場に掲示する。

議案
第5号 ▶ 可決

介護保険条例の 一部改正

介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和8年度の第1号被保険者の保険料の算定のみに関し、所要の改正を行うものです。

問 介護保険料の算定上、給与所得については、令和7年度と令和8年度では変わらないとの認識でよいか。

答 そのとおりである。

問 改正の対象者は、何人になる見込みか。

答 令和7年の所得状況が確認できるのは令和8年6月以降のため、見込むことは難しい。

議案
第6号 ▶ 可決

国民健康保険税条例 の一部改正

税率の見直し及び子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、改正するものです。

問 子ども・子育て支援納付金制度の導入に伴う国民健康保険税の増額はどれくらいか。

また、子ども・子育て支援納付金にも減額措置があるとのことだが、対象者はどれくらいか。

答 子ども・子育て支援納付金制度の導入による国民健康保険税の増額は、2985万1379円を見込んでいる。これは、埼玉県からの令和8年度事業費納付金の標準保険税率として示されたものである。

また、減額措置は、一定所得以下の国保世帯の被保険者に設けられており、令和7年度では3,900人の被保険者が対象となっている。



議案
第7号 ▶ 可決

都市計画下水道事業受益者 負担に関する条例の一部改正

白岡工業団地内の公共下水道化に伴い、負担区を新たに定めるため、改正するものです。

問 単位負担金額を1㎡当たり650円とする算定根拠は。

答 末端管渠整備費を算出し、そこから国庫補助金を控除した金額を対象事業費とし、全体面積で割った金額に負担金額調整割合5分の2を乗じて算定している。これまでの負担区では580円から720円の範囲で負担金額を設定している。

人事議案

議案
第24号 ▶ 同意

副市長の選任

椎木隆夫副市長の任期が令和8年3月31日で満了となるため、同氏を再任するものです。

反対討論

・令和5年12月議会の大山小学校閉校に関連する審議において、令和7年4月に看護学校の開校希望があることを市は事前に把握していたかとの質疑に対し、問合せを受けたが、それ以上は関知していない旨を答弁した。しかし、令和5年3月に詳細資料を持参した学校関係者とともに副市長自ら県学事課を訪問した証拠があり、その事実から信任できない。

・副市長の再任については、市民の信頼に応えた4年間であったかの検証が不可欠である。大山小学校閉校に見られるように、政策の進め方において市民への説明や理解が十分であったとは言えず、市民との距離が生じたと感じる。信頼に基づく市政運営の観点から、本議案には反対する。

・副市長自らが、本会議において「記憶にございません」と答弁することは、職員エンゲージメントを下げることになる。よって本案に不同意である。

賛成討論

・4年前も申し上げたように、白岡の体質、内弁慶、他流試合をしない、農村、これらには外の血を入れなければいけない。民間経験のある椎木氏は適任であり、組織も職員もカイゼンされてきた。現在、市はさらなる都市化という波に対応しなければならない。今こそ椎木氏は最も求められる人材である。ぜひ再任すべきである。

《 1 月議会臨時会及び3月議会定例会の審議結果 》

(○：賛成 x：反対 -：表決なし)

議案 番号	議席番号・議員名 件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決 結果	
		寺 戸 睦 子	尾 嶋 一 雄	嶋 田 友 一 郎	細 井 藤 夫	浜 口 清 志	和 賀 正 義	野 々 口 眞 由 美	石 渡 征 浩	齋 藤 信 治	加 藤 一 生	松 本 栄 一	中 山 廣 子	菱 沼 あ ゆ 美	遠 藤 誠	大 島 勉	黒 須 大 一 郎	江 原 浩 之	中 川 幸 廣 ※		
1月議会 臨時会	1 令和7年度一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
3月議会 定例会	2 公平委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同 意
	3 職員の給与に関する条例の一部を改正する 条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	4 行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	5 介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	6 国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	7 都市計画下水道事業受益者負担に関する 条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	8 専決処分の承認を求めると (令和7年度一般会計補正予算（第13号）)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	承 認
	9 市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	10 市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	11 一般会計補正予算（第14号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	12 令和7年度 国民健康保険特別会計補正予算 （第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	13 後期高齢者医療特別会計補正予算 （第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	14 介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	15 蓮田都市計画事業白岡駅東部中央 土地区画整理事業特別会計補正予算 （第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	16 一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	17 国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	18 後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	19 令和8年度 介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	20 蓮田都市計画事業白岡駅東部中央 土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	21 水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	22 公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	23 農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
	24 副市長の選任	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○	○	x	x	x	—	同 意

※ 18番 中川 幸廣議員は議長のため、採決には加わっていません。



令和7年5月の市庁舎火災以後、機材・設備等の都合により議会映像のライブ配信・録画配信を見送っておりましたが、令和8年3月定例会から再開しました。今後もインターネットによる議会中継を通じて、開かれた議会の推進に取り組んでまいります。ぜひ、ご視聴ください。

公式YouTubeチャンネルで
ライブ配信



録画配信





条例

ののぐち まゆみ
野々口 真由美 議員 (TSUNAGU)

埼玉県屋外広告物条例を 遵守した運用を

答弁…効果的な制度周知に努める

問 本条例では、政党や政治活動用ポスターも含め、掲示を禁止する地域が指定されている。また、禁止地域外においても、政党掲示板も含め、掲示に当たっては、許可申請が必要である。しかし、遵守されていない実態がある。周知徹底と適正な運用を求める。

答 市公式ホームページ等を通じた制度周知を継続するとともに、議員や選挙時の立候補者に対して、議会や選挙管理委員会を通じて周知を図るほか、選挙前後のように政治活動と選挙運動が切り替わるタイミングを捉えて通知するなど、効果的な制度周知に努める。



禁止地域内に掲示されている政党ポスター



▲録画配信
(2月24日一般質問)

委託

新白岡駅周辺エリアの
価値向上の取組は

答弁…課題が残るため、引き続き支援していく

問 エリアマネジメントは、行政区や自治会の枠を超え、駅周辺全体の価値向上を目指す取組である。エリアマネジメント団体の自立、エリア全体の調整と合意形成の役割を担う委託業者は、残り1年で当初の目的が達成できるのか。評価と今後について伺う。

答 エリアマネジメントを担う組織が、行政支援なしに自発的に活動することが目標だが、現時点で収益事業の確立と人材確保に課題がある。エリアマネジメントの取組については、令和8年度以降も引き続き支援していく。



社会

えんどう まこと
遠藤 誠 議員 (WAKABA)

白岡を良い都市にするために

答弁…白岡方式の地元協議とは何か考える

問 当市の最近の変化はめまぐるしいものがある。間違いなく、より都市になりつつある。良い都市になるための市民との協議を定型化したらいかがか。また、庁内に「都市」に関するミーティングを設置したらいかがか。

答 これまでの市の地元協議の事例から、白岡方式とは何か、定型化とは何かを考えていく。庁内のミーティングは、総合振興計画の土地利用基本構想等の検討時のほか、都市に関する課題について、必要に応じて設けている。



防災

まちづくりに防火帯を取り入れては

答弁…防火対応力の向上に努めていく

問 大分市の大火は私たちの記憶に新しいところである。当市は都市になっており、現段階では、防火帯の考えを取り入れたまちづくりがしやすいと考えるが、いかがか。また、市民の防災意識の中にも、具体性のある防火帯を入れてはどうか。

答 防火帯は都市部の密集市街地において延焼防止に寄与する有益な施設のため、市の地域防災計画でも防火帯を含むまちづくりを定めている。今後も市民に消火訓練等を通じて防火対応力の向上を図るとともに防火帯を含めた延焼防止の重要性の周知に努めていく。



▲録画配信
(2月24日一般質問)

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信
(2月24日一般質問)



地域

おしま かずお
尾嶋 一雄 議員 (MIRAI)

駅西口「シラオカフェ」の 今後の取組は

答弁…コミュニティスポットの活用促進を図る

問 白岡駅西口「シラオカフェ」は、地域経済の循環と市民が集える居場所の在り方を検証するため、令和8年度末を目途に、実証実験を行っている。市民アンケート等の中間検証を踏まえ、今後、どのような取組を行う予定か。

答 現在、関係機関と連携しながら、子どもや若者のための居場所づくりなど、コミュニティスポットとしての活用に向けた検討を進めている。また、子どもでも安心して利用できる環境整備やシラオカフェのPR強化に努めている。



白岡駅西口「シラオカフェ」

環境 太陽光発電設備等導入事業の
進ちょくは

答弁…令和8年4月頃に電力供給開始の見込み

問 公共施設への太陽光発電設備の設置は、計画どおりに進ちょくしているか。

また、令和7年度中には電力供給が開始されないとのことだが、その理由と供給開始の見込みは。

答 公共施設への太陽光発電設備の導入は、当初の予定より遅れている。電力供給に係る事務手続き等に遅延が生じたことが原因であるが、現在は問題が解決したため、令和8年4月頃の供給開始を見込んでいる。今後も、各施設へ順次導入を進めていく予定である。



教育

ほそい ふじお
細井 藤夫 議員 (WAKABA)

いじめ未然防止教育の推進を

答弁…未然防止教育の充実に取り組んでいく

問 「傍観者」が「勇気ある告発者」となり、勇気をもって未然に「被害者」を守る行動を取ることで、クラスやクラブといったグループは、みんなが心地よく過ごせる環境になると信じる。市として「いじめ未然防止教育」を推進してはどうか。

答 いじめに気づいた周囲の子どもたちが被害者を守り、支える存在となれるよう、身近な大人に安心して相談できる環境を整備する。さらに、道徳教育や人権教育、体験的な学習など、集団の規範意識や自主性を育むいじめの未然防止教育に積極的に取り組んでいく。



▲録画配信
(2月24日一般質問)

交通 通行しやすい歩道の植樹帯の整備を

答弁…樹木を適切に管理していく

問 車両交通量が多い場所では、危険回避のため自転車歩道を走行することがあり、歩道の植樹帯の設置について、なんらかの対応が必要と考える。

歩道の安全性向上のために、例外適用して植樹帯を撤去するなどの対応はできないか。

答 植樹帯の撤去については、緑化を求める声もあることから、周辺に及ぼす影響について、近隣住民の御理解と御協力が必要である。植樹帯が交通の安全を妨げている場所については、樹木の剪定を強めに行う等、安全と景観の両立を図れるよう努めていく。



福祉

なかやま ひろこ
中山 廣子 議員 (公明党)

「手話リンク」の導入を

答弁…調査・研究を進めていきたい



▲録画配信
(2月24日一般質問)

問 「手話リンク」とは、聴覚障がい者のかたへの支援として、市HPに設置するボタン一つで通話者につながり、手話や文字・音声通訳で電話での問い合わせが可能になるサービスで、費用は通話料のみである。導入と周知を検討してはいかがか。

答 手話リンクは、聴覚障がい者の情報格差を解消する役割を果たす手段の一つであると考え。令和7年度新しく始まったサービスであるため、県内で既に導入している先進自治体を参考に、導入と周知について調査・研究を進めていきたい。



「電話リレーサービス」
(出典：政府広報オンライン)

母子 産後ケア事業の利便性向上へ

答弁…相談を通じて状況を把握し支援していく

問 産後ケア事業は、母子の心身の安定を支える重要施策。母親の負担及び職員の業務負担の軽減を目的として、申請や予約、空き状況の確認など、利用調整を一元化する予約サービス「あずかるこちゃん」を導入してはいかがか。

答 ベッドの空き状況の見える化や利用者増による医療機関等との調整事務の増大が課題だが、費用対効果の面からシステム導入は難しい。訪問や電話による予約受付を通じて、産後の母親の状況を把握しながら休養の確保や心身の回復等の支援につなげていく。



教育

ひしぬま あゆみ
菱沼 あゆ美 議員 (公明党)

不登校児童・生徒の健康診断と外出支援

答弁…先進自治体を参考に調査・研究していく



▲録画配信
(2月25日一般質問)

問 不登校児童・生徒の学校健康診断の未受診状況は。病院での受診を促すために費用を助成してはどうか。また、18歳以下の子どもが無料で芸術鑑賞ができる、劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業がある。外出支援として周知や利用促進をしては。

答 不登校児童・生徒の未受診者数は59名である。引き続き、受診勧奨を徹底しつつ、先進自治体の実施状況や財源確保の在り方等を調査・研究していく。また、芸術鑑賞等、外出支援につながるものは、関係機関においても、情報提供や掲示などの周知に努める。



文化庁の令和7年度事業チラシ

安全 安心安全なまちづくりを

答弁…照明灯と歩道橋の安全対策を進めていく

問 白岡西交差点から東方向への1つ目の交差点は、人や車両の交通量が多く夜間は非常に暗い。交通安全と防犯のために道路照明灯の設置が必要ではないか。また、西小歩道橋は小学生や高齢者が多く通行する。安心して利用できるように、手すりを設置できないか。

答 道路照明灯は付近の安全対策に有効なため、設置位置や周辺施設への影響等を整理し予算確保に努める。西小歩道橋の手すりは、構造上の条件確認や技術面等を精査し、設置の可否も含めて検討していく。引き続き、地域の安全な道路環境の整備を推進する。

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信
(2月25日一般質問)



街路

わが まさよし
和賀 正義 議員 (MIRAI)

商店会連合会の街路灯の今後は

答弁…新規での防犯灯設置が現実的である

問 210基ある商店会街路灯は、地域の防犯灯としての役割も果たしている。商店会会員数は年々減少傾向にある中、負担金の増額が決定。街路灯は、撤去費用も高額で、持続的な管理が困難である。廃業後の街路灯を防犯灯として利活用し、支援する考えはあるか。

答 防犯灯は、東京電力等の電柱に設置することが原則であるため、商店会の街路灯を防犯灯として活用することは難しく、新規で防犯灯を設置することが現実的である。今後、防犯灯に移行する際は、関係機関と連携を図り、円滑に手続きが進むよう支援していく。



商店会連合会街路灯

福祉 移動スーパーによる
買い物支援の継続を

答弁…市内を網羅した販売となるよう調整する

問 日常の買い物に不安を抱える市民が増える中、移動スーパーは民間事業のため採算が取れなければ撤退せざるを得ない。市は、継続的な買い物支援をどのように考えるか。特に、沖山地区や大山地区の市民に対する支援についてはどうか。

答 運営会社に対し、収益性だけでなく公共性に重点を置いた運営と移動スーパーの地域における役割の再確認を促し、できる限り市内を網羅した移動販売となるよう調整していく。また、買い物等の在り方については、「高齢者福祉事業推進委員会」で検討する。



発信

てらど むつこ
寺戸 睦子 議員 (真風)

シラオ仮面を活用した市の魅力発信を

答弁…調査研究を進める

問 観光施設とのコラボレーションによるシラオ仮面ぬいぐるみの販売について、市を盛り上げ、さらに、収益にもつなげるための取組を推進してはいかがか。

答 贈呈用ぬいぐるみの一般販売は予定していないが、効果的なグッズ展開や民間企業等による販売方法について調査研究を進める。今後も、関係団体との連携やSNS発信、イベント参加を通じてシラオ仮面を活用し、市の知名度向上と魅力発信に努めていく。



シラオ仮面ぬいぐるみ



▲録画配信
(2月25日一般質問)

交通 “のりあい交通進化版”の導入を

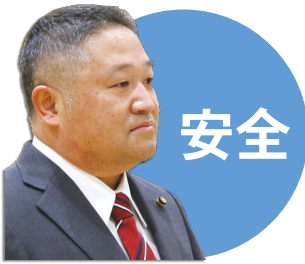
答弁…LINE予約の導入を検討していく

問 ①のりあい交通について、年代別利用者数などの現状を伺う。

②LINEを活用したスマホ予約を可能とする“のりあい交通進化版”導入について、市の方針を伺う。

答 ①年間運行日数293日、延べ利用者数17,890人となっており、80代以上の利用が約半数を占めている。60代以上は生活関連施設、50代以下は駅への利用が多い。インターネットでの予約割合は約10%である。

②導入について積極的に検討していく。



しまだ ゆういちろう
嶋田 友一郎 議員 (白和)

市内全域に 安心安全な環境の確保を

答弁…先進自治体の事例を調査していく



▲録画配信
(2月25日一般質問)

問 犯罪や生命の危機から市民を守るため、行政区や学区など地域コミュニティを対象として防犯カメラの設置を助成してはどうか。

また、コンビニエンスストア等の夜間・休日も対応可能な場所に地域拠点となるようなAEDを配置してはどうか。

答 犯罪抑止につながる方策の一つとして、防犯カメラの設置に係る補助金について先進自治体の事例を調査していく。AEDについては、学校校舎外への設置を検討しており、既存施設の活用による整備状況や効果を検証しながら、他自治体の動向を注視していく。



教育 魅力ある学校へ地域連携の強化を

答弁…適切な場の設置など在地方を検討する

問 指導要領の基盤「社会に開かれた教育課程」の実現は、学校と地域の連携・協働による学校づくりや教育力向上だけでなく地域活性化にも効果がある。その連携を深めるため、従来の運営協議会に加え、多くの地域関係者を巻き込んだ拡大協議会等を設けてはどうか。

答 市では学校運営協議会を中心に、学校と地域が一体となった教育環境を構築している。策定中の将来ビジョンを基に、地域に根ざした学校づくりを目指している。今後は多くの関係者が参画する協議会の開催や適切な場の設置なども含め、その在り方を検討していく。



おおしま つとむ
大島 勉 議員 (無所属)

仮設本庁舎の取扱いは どうなるのか

答弁…仮設本庁舎以外での使用は難しい



▲録画配信
(2月25日一般質問)

問 仮設本庁舎は費用約5億円、リース期間は約3年4か月であるが、本庁舎の改修が遅れた場合、延長は可能か。可能な場合、追加費用はどうか。

また、リース期間終了後の仮設本庁舎の活用について、市はどのように考えているか。

答 本庁舎へ移転するまでの間の延長承諾は、概ね得られている。延長分のリース料は、1か月当たり165万円程度の追加費用を想定している。仮設本庁舎を別の用途で使用することは法令等で難しいが、引き続き、さまざまな視点での検証や比較等を行っていく。



環境 さらなる鳥獣被害対策を求める

答弁…即効性のある対策を講じていく

問 近年、鳥獣等による農作物被害が増加傾向にある。本市においても例外ではないと思うが、市は現状をどのように把握し、どのような対策を講じているのか。

また、国の交付金を活用して農家を支援するべきと思うが、いかがか。

答 現在、市内全域でアライグマ等による農作物被害が発生しているため、箱わなを設置し個体数を減らす対策を講じている。今後は、鳥獣被害防止計画の策定や国の交付金の活用を検討するとともに、箱わな購入支援制度の創設など即効性のある対策を講じていく。

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信
(2月26日一般質問)



教育

さいとう しんじ
齋藤 信治 議員 (WAKABA)

イエナプラン教育の理念を 教育に生かす

答弁…情報収集しながら調査・研究していく

問 これからの学校像として「学年を超えたつながり」「個別最適化」「多様な学び」を掲げている。これらを100年前から理念として掲げてきたイエナプラン教育は、まさにこれからの教育にふさわしい。この理念を次世代の教育に活用できないか。

答 イエナプラン教育の自律と共生の理念は、国や本市が進める「個別最適な学び」と「協働的な学び」の方向性と重なる。しかし、同教育の導入には学習指導要領との整合性等の課題がある。引き続き、国等の動向を注視し、本市に適した在り方を調査・研究していく。



部活 部活動の地域展開における課題

答弁…課題を整理しながら慎重に進めていく

問 中学校の部活動を地域に展開しているが、いまだに運用管理に学校が関わっている。学校が関わらない地域のクラブに移行できないのか。また、学校の備品を使っているが、破損しており更新が必要なものもある。学校開放と同様に責任を明確にすべきではないか。

答 学校と地域クラブとを切り離せない理由は大会の問題がある。生徒の活動機会を維持するため、大会運営や安全管理面では引き続き学校と連携していく。備品、消耗品の管理や費用負担は、保護者の負担増に配慮しながら合理的な切り分けを慎重に検討していく。



防災

かとう かずお
加藤 一生 議員 (真風)

相互防災協定の今後は

答弁…意見交換や災害時の情報収集に努める

問 (1)現在、当市と相互防災協定を結んでいる自治体はどこか。

(2)それらの自治体と、どのような活動を行っているか。

(3)今後、いかなる姿勢、体制で臨んでいくのか。

答 (1)県内全市町村のほか千葉県君津市と青森県南部町である。(2)君津市の被災時に物資を支援したほか、災害の際は相互に連絡を取り合っている。(3)防災のみにとどまらず議会も交えて幅広く交流を深め、防災を含めた意見交換等を通じ、有事の際に備えていく。



▲録画配信
(2月26日一般質問)

発展 来年度の市の発展計画は何か

答弁…総合振興計画の見直しを行っていく

問 来年度、市を発展させるため、新たな企業誘致等、いかなる計画を立てているのか、具体的に伺う。

答 第6次白岡市総合振興計画後期基本計画の策定作業を進めているところであり、令和9年度から始まる後期基本計画においても、引き続き、本市のポテンシャルを最大限に引き出し、企業誘致や地域住民等の利便性向上を図るため、計画の見直しを検討していく。



いしわた まさひろ
石渡 征浩 議員 (TSUNAGU)

ささえあいカーの より一層の充実を

答弁…事業ニーズや要望に基づき検討を行う



▲録画配信
(2月26日一般質問)

問 令和7年度は、ベルク上野田店と菁莪地域の各団地を行き来するささえあいカーを運行した。高齢者の買い物を支える点で意義深い取組と言える。令和8年度は、住民ニーズがあると想定される小久喜の沖山地区も近隣スーパーと行き来できるようにしたらどうか。

答 令和8年度は、令和7年度と同様の地区を基本とし、利用実績やアンケート結果等を踏まえて対象地区を選定する。また、新たな地区を運行対象に加えることについては、地域からの要望に基づき、事業ニーズが高いと想定される地区について検討を行っていく。



支援 水道料金の減額は対象を絞るべき

答弁…支援目的に適した施策を検討していく

問 物価高騰対応における全世帯一律の減額や給付には、疑問を感じる。令和8年度も水道の基本料金を全世帯一律で減額する対応に、約3億6500万円を予算計上している。今後は、本当に困っている低所得世帯に手厚く支援できるような対応ができないか。

答 今回は、最小限の執行経費で消費下支え支援を行うため、全世帯を対象とした。今後は、支援目的を明確にし、費用対効果や事務執行経費の効率性を総合的に判断しつつ、水道料金減額以外の手段はないかも含め、より良い施策を検討していく。



くろす だいいちろう
黒須 大一郎 議員 (白和)

休止中の東北道バスストップ 有効活用を

答弁…現時点でインターチェンジ設置は難しい



▲録画配信
(2月26日一般質問)

問 休止中の東北道白岡バスストップを活用したスマートIC化は、災害時の迂回路やデータセンター誘致の機運を高めるなど白岡の将来のために必要だ。市長の「もっと前へ」は、スマートIC化計画を検討・調整し、国へ手を挙げていくことと考えるがいかがか。

答 本市は、久喜インターチェンジ及び蓮田スマートインターチェンジの中間に位置しており、市内に新たにインターチェンジを設置したとしても、その利用は限定的となることが想定されるため、現時点での設置は難しい。



支援 デジタル・ディバイドの解消に向けて

答弁…店舗のキャッシュレス化促進に努める

問 市におけるデジタル格差の解消に向けての取組の一つとして、スマホを操作して得する場面・使う機会を増やすことが大切と考える。成功事例である板橋区の「いたばしPay」や山形県大蔵村の「くらポ」を参考に地域通貨事業を始めてみてはどうか。

答 地域通貨事業の導入を視野に入れつつ、事業運営に深く関わるであろう商工会と連携を密に図りながら、市内店舗のキャッシュレス化の促進に努めるとともに、国の重点地方支援交付金等の活用を見据え、制度動向を注視し、実施時期などを総合的に判断する。

一人につき2項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページ及び録画配信をご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



▲市議会HP



▲録画配信
(2月26日一般質問)



給食

はまぐち きよし
浜口 清志 議員 (日本共産党)

学校給食費の完全無償化は

答弁…今後に向けて、総合的に検討していく

問 (1)小中学校の学校給食費を無償化している県内自治体を把握しているか。

(2)当市の中学校給食費の徴収対象者は学年ごとに何名いるか。

(3)当市での中学校の給食費を無償化する考えを伺う。

答 (1)令和7年12月1日時点において通年無償化しているのは16自治体である。(2)1年生431人、2年生418人、3年生397人である。(3)国における無償化の早期進展を期待するとともに、小学校無償化の実施効果等を踏まえ、総合的に検討していく。

《令和8年度 組合予算》

※1万円未満四捨五入

組合名 (構成市町)	予算総額 (前年度比)	予算総額のうち市負担金 (前年度比)
蓮田白岡衛生組合 (蓮田市、白岡市)	22億1338万円(+ 1億2053万円)	7億 809万円(+ 2721万円)
埼玉葛斎場組合 (春日部市、蓮田市、 白岡市、杉戸町)	4億6388万円(+ 1億3553万円)	3378万円(+ 1323万円)
埼玉東部消防組合 (加須市、久喜市、幸手市、 白岡市、宮代町、杉戸町)	63億7500万円(- 19億6500万円)	7億5478万円(+ 103万円)

都市計画道路白岡宮代線が開通しました

令和8年3月22日(日)に都市計画道路白岡宮代線及び白岡中央大橋が開通しました。市民の便利で豊かな暮らしを支える基盤となる白岡宮代線が開通したことにより、東北自動車道東西地域の交通利便性は飛躍的に向上します。

また、白岡駅東部中央土地区画整理事業等の進捗により、住環境の向上や宅地化の進展も図られており、白岡宮代線の開通と相まって、地域間交流や経済活動の活性化がますます期待できます。白岡宮代線及び白岡中央大橋が、白岡市の新たなランドマークとして、市民の皆さまに未永く利用され、市のさらなる発展に寄与するものとなるよう期待します。



市議会議員も開通式に出席しました。



白岡中央大橋

令和
8年

市民と議会のつどい

日時：5月24日(日) 14:00～16:30

場所：白岡市役所仮設本庁舎 多目的室



- テーマ**
- 第1部 議会の報告(令和8年度予算について)
 - 第2部 市民の皆さまと議員との意見交換会
 - (1)移動しやすい白岡をみんなで考えよう
 - (2)もっと使いやすい公園とは

申込開始 令和8年5月1日(金)～

申込方法 ①市公式ホームページ申し込みフォーム



②電話：31-6084

③メール：gikaijimukyoku@city.shiraoka.lg.jp

★メールでお申し込みの場合、参加者の氏名・住所・電話番号及び第2部の希望テーマ番号(1)又は(2)をお書きください。

* 託児が必要な場合はお子さんの名前・年齢(対象は1歳から未就学児 定員5名)

* 託児・手話通訳をご希望のかたは、必ず**5月15日(金)**までにお申し込み願います。

皆さまのご参加をお待ちしております

●会派の異動

◎…会派代表者

●委員会の異動

会派名	異動前	異動後	異動日・内容
WAKABA	◎遠藤 誠 細井 藤夫 斎藤 信治	◎細井 藤夫 斎藤 信治 遠藤 誠	令和8年3月16日 会派代表者の異動
白 和	◎江原 浩之 寺戸 睦子 嶋田友一郎 松本 栄一 黒須大一郎	◎江原 浩之 嶋田友一郎 松本 栄一 黒須大一郎	令和8年4月1日 構成員の異動
真 風	◎加藤 一生 中川 幸廣	◎加藤 一生 寺戸 睦子 中川 幸廣	

委員会名	異動前	異動後
議会運営委員会	遠藤 誠 委員 令和8年3月16日 辞任	細井 藤夫 委員 令和8年3月17日 選任
広聴広報常任委員会	加藤 一生 委員 令和8年4月1日 辞任	松本 栄一 委員 令和8年4月2日 選任

1月議会臨時会傍聴者数

本会議 市内 2名 市外 0名 合計2名

3月議会定例会傍聴者数

本会議 市内 29名 市外 3名 合計32名
委員会 市内 56名 市外 0名 合計56名
(委員外議員52名を含む。) ※延べ人数

<次回定例会>
6月4日(木)
開会予定

広聴広報常任委員会

委員長 尾嶋 一雄
副委員長 野々口 眞由美
委員 寺戸 睦子
委員 細井 藤夫
委員 浜口 清志
委員 石渡 征浩
委員 松本 栄一
委員 菱沼 あゆ美

編集後記

広聴広報常任委員会に改編されてから1年。広報の大事な職務である「議会だよりしらおか」の編集会議も集中力と熱量が更に増えています。委員全員が「いまの議会を、しっかり伝えたい」と書き上げた原稿、どのページも丁寧に仕上がっています。広聴では、「皆さまの声をお聞きしたい」と考え、「市民と議会のつどい」を企画しました。ぜひ、多くの皆さまにご参加いただけますよう、心よりお待ちしております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。(細井)